

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

**演題：日常臨床に活かす身体疾患患者のメンタルケア**

—患者理解と支援のための医療心理学と認知行動療法—

**講師：鈴木 伸一 先生**

早稲田大学人間科学学術院 教授

**日時：平成26年8月27日（水）18時30分～**

**場所：症例検討室（医学部附属病院B棟5階）**

※院内の「緩和ケア勉強会」との合同開催となります

**講演要旨：**

身体疾患を抱えた患者のメンタルケアへのニーズは高まっている。せん妄やうつ症状など精神科へのリファーを必要とするような重篤なケースは、チーム医療の枠組みでケアする体制が整いつつあるが、患者が日常的に訴える不安や気分の落ち込み、イライラなどへの対応については、診療スタッフが中心となって問題解決にあたらなければならないことがほとんどであり、心理学やメンタルケアを体系的に学んだことない医療スタッフにとっては、どのように対応したらよいか苦慮することが少なくないであろう。

今回の特別講義では、患者の心理面の理解に役立つ医療心理学や行動科学の理論を解説するとともに、病棟や外来における日常的な患者のメンタルケアに活かせる認知行動療法のミニマム・エッセンシャルを紹介します。

**【連絡先】心療・緩和医療学分野 市倉 加奈子（内線5859）**